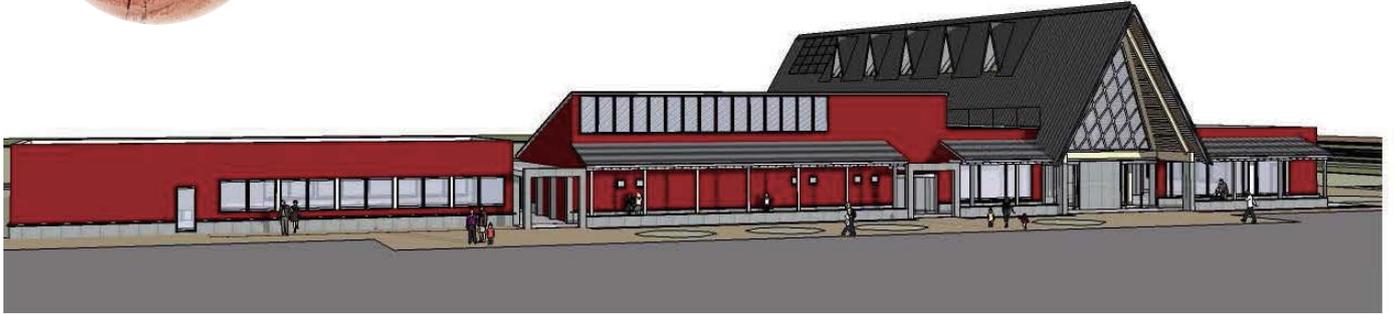




(仮称) 当別町道の駅 実施設計を作製しました



当別町では、「(仮称) 当別町道の駅」の平成 29 年度開業を目指し、施設の詳細な図面等を決定した「実施設計」を平成 27 年 11 月に作製しました。
今回は、その概要についてお知らせします。

計画概要

- (1) 所在地
石狩郡当別町当別太 774 - 1、774 - 3、
774 - 4、774 - 5
- (2) 敷地面積 24,501 m²
- (3) 用途地域等 都市計画区域内 (非線引地域)
用途地域指定なし
建ぺい率 60% 容積率 200%
- (4) 地勢 おおむね平坦地
- (5) 周囲の状況
国道 337 号と町道川下右岸線 (17 線) 交差点
の南西角地
- (6) 概算工事費 1,044,051,000 円
(内建築費) 864,359,000 円

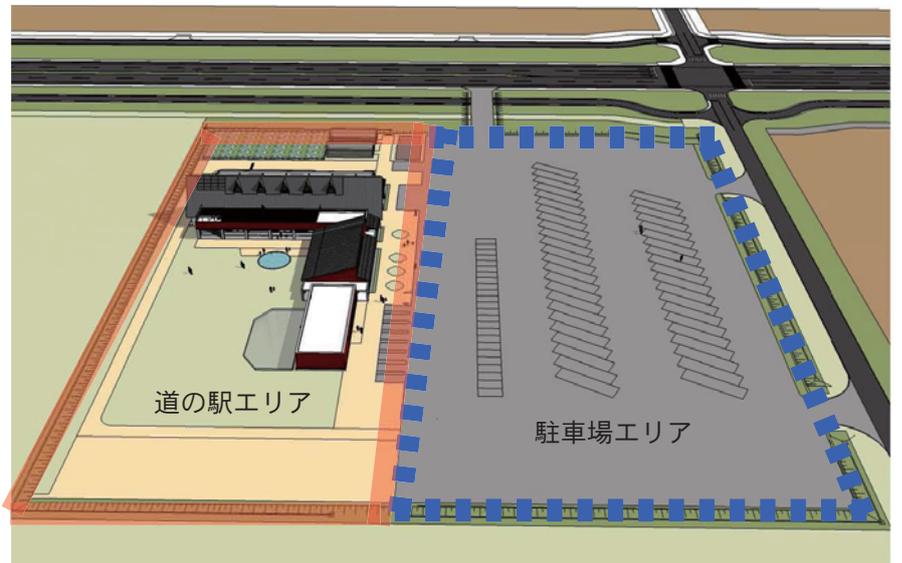


整備概要

(仮称) 当別町道の駅は大きく分けて、①道の駅エリア (道の駅本体、直売所、交流広場)、②駐車場エリアで構成されています。

なお、道の駅エリアは町が整備し、駐車場は国が整備します。

- ■ ■ ■ ■ 駐車場エリア (国が整備)
- ■ ■ ■ ■ 道の駅エリア (町が整備)



道の駅本体

道の駅本体は、当別町の情報をお知らせするインフォメーションコーナーをはじめ、当別町の「食」を楽しんでいただくための地場食材を使用したレストランやテイクアウトコーナーを設置します。

また、特産品コーナーを設置し、当別町はもちろん、姉妹都市である宮城県大崎市、愛媛県宇和島市の加工品などを販売します。

建物は、国道337号を通過する車両などからもわかりやすく、立ち寄りたくなる外観としています。



天井を高くて広々とした空間を演出します



直売所

道の駅本体の横に併設する直売所では、地元で生産された、新鮮で美味しい農産物を販売します。

季節ごとに収穫される旬な野菜や花きなどを販売します。

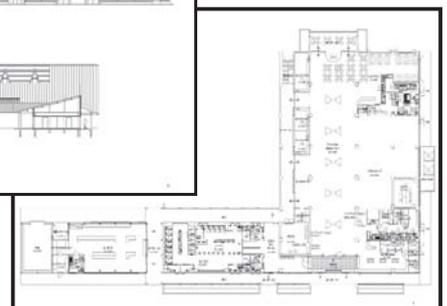
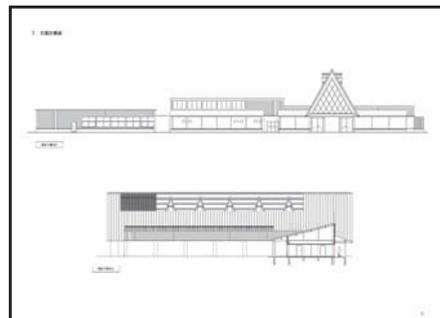


※写真はイメージです

その他

多彩なイベントが開催できる交流広場や、24時間使用可能なトイレを整備して、訪れる全ての方がぬくもりや親しみを感じられる施設を目指します。

なお、本実施設計の概要は町ホームページに掲載しているほか、役場2階プロジェクト推進室で配布しています。



※実施設計の一部

【(仮称)当別町道の駅に関する問合せ】プロジェクト推進室 ☎ 23 - 3767